曲中新時代！

校長発信　２０２３．８．２９　**NO．１３**

８月29日（火）は、広教研（北広島市教育研究会）専門部会の日で、先生方は午後各教科ごとに集まって研修する日でした。他の学級が下校した後、大曲中学校では、１年3組が美術の授業、１年5組が家庭の授業に臨み、北広島市内の先生方に参観していただきました。

家庭の授業は、**「給食の食材を調べ、６つの食品群に分類しよう」**という課題の解決に向けて、個人で、またグループで取り組むものでした。話し合い活動や発表活動が位置付けられ、身近な学校給食を題材とすることによって、親しみやすく、また給食に込められた思いを読み取ることもできる授業となっていました。

美術の授業は、**「新たな構図から、風神雷神のストーリーを考えよう！」**という課題でした。俵屋宗達の名画「風神雷神図」の構図を変えさせることによって生まれたストーリーを交流し合うという授業でした。名作をアレンジすることでやりがいが生まれ、対話と交流を通して、思考が一層深められるという授業でした。

先生方の工夫された授業に、しっかりと臨む１年生の姿が、大変微笑ましく、たのもしく感じられました。

大曲中学校では、11月22日（水）に研究中心校発表会を行います。その成功に向けて、これからも一つ一つ実践を積み上げていきます。